

振り返るAmi☆Yoshi、進みゆくAmi☆Yoshi

阿見吉原

土地区画整理事業

AMI YOSHIWARA

平成25年

特別号

まちづくり

NEWS ニュース



あみ よし Ami☆Yoshi はこう変わった!!

■みんなのVOICE～関係者インタビュー～



高瀬 秀敏氏
(あみプレミアム・アウトレット)
前支配人

三菱地所・サイモン株の高瀬でございます。いつも「あみプレミアム・アウトレット」をご支援いただきありがとうございます。

3月1日付異動ですすでに阿見を離れております。4年間の生活で阿見吉原地区の豊かな自然と新鮮な農産物に出会えたこと、そして何よりアウトレットを気にかけていただく多くの地区の方々にお会いできたことに心から感謝申し上げます。

今後、阿見吉原地区が発展してゆくことは間違いないことですが、皆様が自らの強みを理解した上での発展になることを望んでやみません。

最後に、皆様のご健勝をお祈りしてご挨拶いたします。

- A1.** 緑と水辺が豊かで、清掃が行き届いた清潔な町
- A2.** 水辺と緑豊かな環境及びよく整備された道路などの社会インフラ
- A3.** 住民が上記の強みを認識し、広く知らしめる手段を手に入れること
- A4.** 上記環境を壊さない開発と発展を望みます
- A5.** 住民が一体となった「まい・あみ・マルシェ」の継続と発展を望みます



- A1.** プレミアム・アウトレットが立地し、開発に成功した地区
- A2.** 圏央道ICに隣接し、成田にも直結できる交通アクセス
- A3.** 誘致施設だけでなく、早期に住宅街区への定住人口の増加を図ること
- A4.** 適当な誘致施設と快適な住宅地が融合したまちづくりが着実に進むこと
- A5.** 各イベントへの参加者を増加させるような努力をお願いしたい

平成21年度から審議会会長を務めております。土地区画整理事業を進めるためには、権利者の皆様の理解と協力が不可欠です。そのご意見を伺う有力な場が審議会だと思っております。活発な議論をしながらも、和やかな雰囲気の中で審議会になるよう努めて参ります。



大塚 輝一郎氏
(東工区及び西南工区)
土地区画整理審議会会長



青山 和泉氏
(東地区地権者の会長)

東地区地権者の会長の青山です。日頃から地権者の会事業では、みなさまのご理解とご協力をいただきありがとうございます。いよいよ東地区は来年度工事完了に向けて、地区全体としても大詰めを迎えております。今後も、みなさまが有効な土地活用方策を検討できるよう勉強会や視察などを計画して参りますので、積極的なご参加をお願いします。

- A1.** 昔は何もなかったが、開発により大きな可能性が生まれたと思う。
- A2.** 自然が豊かで、圏央道ICに隣接していることが強みだと思う。
- A3.** 地域の活性化のためには企業を呼ぶこと。特にスーパーなどの商業施設がもうひとつ欲しい。
- A4.** 南地区へ続く県道竜ヶ崎阿見線バイパスの早期開通がこの地域の発展のための第一歩。早く開通させて欲しい。
- A5.** スイカ、メロン、ネギといった地元の特産品をPRできるイベントを数多く開催してもらいたい。

- A1.** うわ～、何もない。でもこれからが楽しみです。
- A2.** まだまだ自然が沢山あり、これからきれいな町に発展する。
- A3.** 自然との調和
- A4.** 多くの方が住んでみたいと思うような、明るく・きれいで・安全な町
- A5.** フリーマーケットはどうですか？阿見吉原地区を多くの人に知ってもらえれば！

こんにちは。セブン・イレブン阿見東インター入口店飯野と申します。当店も開店して早くも2年になります。地元の方を初め、多くの方々にご来店いただきありがとうございます。今後もみなさまに愛される店作りに一生懸命頑張ります。



飯野 訓芳氏
(セブン・イレブン)
阿見東IC入口店オーナー

■あみプレミアム・アウトレット新支配人から～



堀江 隆史氏

阿見吉原地区のみなさま、初めまして、3月1日付であみプレミアム・アウトレット支配人に就任いたしました堀江と申します。何卒よろしくお願ひ申し上げます。以前は、隣県である栃木県の佐野プレミアム・アウトレットを担当しておりました。まだ着任から日が浅く分からない事ばかりですが、少しでも早く地域に馴染めるように努めて参ります。

関係者への質問事項

- Q1.** あなたの阿見吉原地区に対する第一印象は？
- Q2.** あなたが思う阿見吉原地区の魅力・セールスポイントは？
- Q3.** これからさらに変わり続ける阿見吉原という“まち”に必要なこと・ものは？
- Q4.** あなたがこれからの阿見吉原地区に望むことは？
- Q5.** 今後開催してもらいたいイベントは？

空撮特集 ～阿見吉原の軌跡～

平成21年
春



まちづくりニュース VOL.13「進みゆく阿見吉原」より

平成21年
夏



まちづくりニュース VOL.14「進みゆく阿見吉原」より





まちづくりニュース VOL.17「進みゆく阿見吉原」より



まちづくりニュース VOL.18「進みゆく阿見吉原」より



あみ よし
Ami☆Yoshi イベント

さわやかフェア2012 in Ami☆Yoshi



昨年10月28日(日)総合保健福祉会館「さわやかセンター」で開催されました。阿見吉原地区まちづくり推進協議会も「Ami☆Yoshi PRブース」で鋭意出店!!よしわらイスムを積極アピールしてきました。



また、例年実施しているまちづくりのための

アンケート調査では、前年の300部を大きく上回る**500部**もの貴重なご意見を頂くことができました。今後の事業推進に役立てたいと思っています。



2012まい・あみ・マルシェ in Ami☆Yoshi

昨年12月8日(土)・9日(日)あみふれミアム・アウトレット内特設会場で開催されました。

阿見町の冬の味覚を中心とした農産物や特産物の展示・販売が行われ、県内外の多くのお客さんとでも賑わいました。

また、マルシェでもアンケート調査を実施し、県内外の方にAmi☆Yoshiの事業PRを行いました。当日は強風にもかかわらず、さわやかフェアに負けないうらい多くの方々にご協力をいただきました。



先進地視察研修～牛久北部・東下根地区、葛城地区～

2月15日(金)にUR都市機構が施行者となっている牛久北部・東下根地区(牛久市)と葛城地区(つくば市)において先進地視察研修が開催されました。今回の視察研修は、地権者の方々が**共同で土地を活用**している事例などを、その代表である区画整理審議会会長代理の野堀喜作氏から実体験を踏まえた大変貴重なお話を聞くことができました。

当地区でも、今後の土地活用の形態の一つとして共同で土地活用される方も現れると思います。今回の研修はそれの上でも非常に参考になったのではないのでしょうか。

また、その他にも良好なまちなみを形成するために制定された**まちづくりのルール**を実施している街並みを拝見することができました。



先人の足跡を探る ～阿見吉原の埋蔵文化財～

道路工事や土地区画整理事業などで掘削工事を行う際は、事前に埋蔵文化財の調査を実施しております。今回は阿見吉原地区で調査を行った遺跡をご紹介します。発掘現場の一般公開や、小学生の発掘体験を実施して、遺跡に触れる機会も設けられております。

赤太郎遺跡

調査時期／平成22年4月～7月
平成23年9月

- 時代：古墳時代中期
- 出てきたもの：
竪穴式住居跡14軒など
- 住居跡に焼土や炭化材が見つかりました。何年か住んだ後、引越しの際に住居を焼くという儀礼があった！と考えられます。

篠崎遺跡

調査時期／平成21年9月～平成22年3月

- 時代：古墳時代、中世
- 出てきたもの：
竪穴式住居跡20軒、井戸跡、高坏 など
- 出土した土器は東海地方や北陸地方など、さまざまな地域の影響を受けていることがわかり、いろいろな場所から移住してきた人たちがこの地域に集落を営んでいたことがわかりました。

吉原向遺跡

調査時期／平成23年9月

- 時代：縄文、古墳、近世
- 出てきたもの：
竪穴式住居跡3軒、塚1基 など
- 他の遺跡と同じ時期の住居跡以外に、近世のものと思われる塚および参道部分を区画する溝が出ました。これは富士山信仰に関係する塚ではないかと考えられます。

薬師入遺跡

調査時期／
第Ⅰ期 平成15年12月～平成16年1月
第Ⅱ期 平成18年4月～12月

- 時代：縄文、弥生、古墳、平安、中世、近世
- 出てきたもの：
竪穴式住居跡、土杭、高杯 など
- 5ヘクタールを超える大きな遺跡に住居跡が50軒以上出てきました。時代は幅広く縄文時代から近世までの複合遺跡であることがわかりました。

篠崎A遺跡

調査時期／平成14年12月～平成15年1月

- 時代：平安時代、中世
- 出てきたもの：
竪穴式住居跡6軒、土杭、土製品 など
- 奈良・平安時代の竪穴式住居跡が主ですが、縄文土器なども出土しております。

今後発掘調査を実施していきます。

吉原向遺跡Ⅱ

牛頭座遺跡

牛頭座古墳群